



令和5年4月17日
十日町市教育委員会教育文化部生涯学習課

「十日町市 甦る万葉伝」を開催します

地元団体の協力のもと、松之山の「鏡が池」が舞台となった「松山鏡」伝説を題材とした落語やオペラを中心に、「段十ろう」が持つ舞台機能を最大限に活かしたプロジェクトマッピングを融合した新たな形のイベントを開催します。

記

- 1 事業名 「十日町市 甦る万葉伝」
- 2 日時 令和5年6月11日（日）午後2時30分開演（午後2時開場）
- 3 会場 越後妻有文化ホール「段十ろう」
- 4 主催 越後妻有文化ホール「段十ろう」、十日町市
- 5 後援 十日町市教育委員会
- 6 協力 まつのやま芽吹会、がちょうの会、かわにし夢きゃらばん
- 7 チケット 4,000円（全席指定、当日500円増、段サポ500円割引券使用可）
一般販売：4月22日（土）午前9時から
（段サポ会員先行販売：4月17日（月）午前9時から）
※未就学児の入場不可
- 8 プレイガイド 越後妻有文化ホール「段十ろう」、南魚沼市民会館
魚沼市小出郷文化会館、e+（イープラス）
- 9 添付資料 「十日町市 甦る万葉伝」チラシ

■お問合せ先

越後妻有文化ホール「段十ろう」

☎025-757-5011

十日町市 甦る万葉伝

演出・美術◆伊勢谷宣仁 万葉衣装◆山口千代子
照明◆山口博史 舞台製作◆オペラ季節館
振り付け◆荒木薫 ミュージック◆村井重樹

万葉歌人・大伴家持が隠棲したと伝えられる
松之山鏡ヶ池は、日本の古典的名作である能楽、
狂言、落語、そしてオペラを生んだ名勝の郷。
一三〇〇年の時を翔び、万葉夢が今、甦る。

名作落語

「松山鏡」

三遊亭竜楽

山鏡 池伝説

テクノ
オペラシヨウ

「観音抄」

作・作曲◆伊勢谷宣仁

オペラ季節館



鏡ヶ池に建つ観音像

家持・万葉の句碑

司祭◆本右孝之
父&村長◆東浩市
母&観音様◆新南田ゆり
あやめ◆野久尾智美
継母◆大西恵代
演奏◆PCミュージック&シンフォニア連
コロシアム◆十日町万葉式部・SAMURAI
御詠歌◆梅花流詠歌師範

あしひきの山桜花 ひと目だに
君とし見れば吾恋ひめやも

家持

松之山中尾の鏡ヶ池



松山村の正助は父の死後、熱心な
墓参りが誉められて褒美に鏡。父
に一目会いたい正助が鏡を覗く
ことで生じるトンチンカン…

2023年

6月11日(日)

14:30 開演 14:00 開場

越後妻有文化ホール 段十ろう

入場料：全席指定 一般 4,000 円 (消費税込)

(当日は 500 円増、段サポ 500 円割引券使用可能 / 未就学児の入場はご遠慮ください)

段サポ先行販売 = 4月17日(月) 午前9時から段十ろうで販売

プレイガイド：段十ろう、南魚沼市民会館、魚沼市小出郷文化会館、e+「イープラス」

問合せ：越後妻有文化ホール 段十ろう TEL 025-757-5011

主催：越後妻有文化ホール「段十ろう」・十日町市

後援：十日町市教育委員会 (一社)十日町市観光協会 協力：まつのやま芽吹会 がちょうの会 かわにし夢きやらばん

車いす席希望者はチケット購入時に申し出てください。体調が悪いときは来場をご遠慮ください。

企画・制作協力
オペラ季節館

一般発売

4月22日(土)

午前9時から各
プレイガイドで

■能の「松山鏡」は松の山家の娘と死別した母をめぐり、俱生神、菩薩が登場する幻想的な幽玄の物語。狂言「鏡男」は同じ松の山に住む夫婦をテーマとした微笑ましい小品。そして落語の「松山鏡」は松之山中尾に住む孝行息子とその妻とで繰り広げられる滑稽な物語。更に新作のオペラは鏡ヶ池に建つ観音様にまつわるもの。～このように日本の古典芸術に取り上げられる松之山・鏡ヶ池とは・・・？



■遠く奈良時代の政治家で万葉歌人の大伴家持は蝦夷征伐の失敗で越後に配流、松の山中尾に隠棲。そこで得た妻との間に娘。妻は病気で早逝。その後添いは娘に虐待。絶望のあげく、娘は山奥、中尾の鏡ヶ池に身を投じる…。これは「山姥」と並び越後二大伝説されるなど新潟県の文学遺産の一つ。

■いつの日か、これが能となり観世会等で上演される。そして狂言、落語になり数百年の時を超えて現在に受け継がれている。また明治時代にはドイツ語に翻訳されたり、尋常小学唱国語読本にも掲載されるなど、鏡ヶ池は日本の古典芸術を生んだ名勝の地となっている。

■大伴家持が、この地に住んだという歴史的証拠は見つかっていないものの、家持に由来する鏡ヶ池物語は、遠い祖先から永々と継承され現在に生きるなど、夢想尽きない口マン伝説となっている。

落語「松山鏡」

三遊亭竜楽

落語、オペラでつづる鏡ヶ池伝説



ものがたり～ 松の山村の正助は、父が亡くなった後、永年毎日の墓参りが認められて、褒美をもらうことに。正助は何にもいらぬが、ただ昔亡くなった父に会わせて欲しいと願い出る。お上は正助が父と瓜二つと聞き、鏡を贈る。鏡を覗いた正助は鏡に父の顔が現れ驚いて喜ぶ。日々、密かに鏡を覗き込み頬をくずす正助に妻は不審に思い、密かに鏡を覗き込むと現れたのは女で…。

群馬県生。故五代目三遊亭円楽に入門。1992年真打に昇進。落語三遊派の正統的の話を受け継ぐ。国立演芸場花形演芸大賞などを受賞。2008年のフィレンツェ・ジャパンフェスティバルをきっかけに海外での現地語口演を開始する。現在までに約60都市を訪れ、200回の口演を行う。日本語に加え、英語・仏語・伊語・独語等々8か国語で語る国際派落語家である。そのグローバルな活動は、WOWOWの看板番組「ノンフィクションW」や世界2億8千万世帯が受信するNHK WORLDの「Direct Talk」で特集された。独自のコミュニケーション論を軸に多岐にわたるテーマで講演を行う。



オペラ季節館

テクノ・オペラショウ

「観音抄」

松の山・東川に住む両親、娘あやめの小さな家族は、里で幸せに暮らしていたが、母が急逝。後添いは、娘を虐待し、策略で父も村を出る。絶望したあやめは鏡ヶ池に。池に身を投げようと水面に目を向けると…。どこからともなく、読経と観音様の御声がこだまして。あやめ、そして父は…。

◆十日町万葉式部

十日町市地域の愛好家によるこの公演の為の特別編成のコーラス。

◆ザ・コーラスマン SAMURAI

東京町田市を拠点に活動するコーラスユニット。京都・仁和寺公演にも参加。

十日町市等のお坊さんによる御詠歌。声明とは異なり教会音楽の趣を持つ合唱歌。今回は観音様にまつわる歌を厳選し、人々の安寧を願って詠唱する。

梅花流詠歌師範

桐朋学園大学声楽科卒。仏国際声楽コン優勝。多数のアニメソングを歌う他、CMソングは一八〇曲を超える。音楽家のメンタル教育も。



ソプラノ 新南田 ゆり

東京芸術大学声楽科卒。飯塚新人声楽コンクール一位。日本クラシック・コン第二位。レクイエムやミサ、第九のソリストとしても活躍。



バリトン 東 浩市

東京芸術大学声楽科・同大学院修士課程修了。カウンターテノールとしても4オクターヴの声域を持ち多くのリサイタル、CD多数。



バリトン 本岩 孝之

■演出・作曲・アイトコーディネーター。昭和音楽大学・同大学院元教授。九五年松之山に芸術季節館を創設し、美人林コンサートや新狂言等々を企画制作。

伊勢谷 宣仁

■九一年オペラショウという新様式でオペラ季節館を創設。以後、全国の劇場、自治体、新聞社その他、永年コカコーラ社の社会貢献全国公演の他、文化庁の派遣では海外公演も実施。歌手、器楽、舞踊手で構成。

オペラ季節館

昭和音楽大学声楽科、同大学院修了。学長賞受賞。優れた音楽感性で本格的に音楽活動を展開する期待の新進オペラ歌手の一人。



ソプラノ 野久尾 智美

東京芸術大学声楽科・同大学院修士課程修了。国立劇場研修所修了後、同劇場主催のオペラに出演。多様な表現力を持つ逸材との評価。



ソプラノ 大西 恵代